

教科用図書採択参考資料綴り

教科名 生活

調 査 研 究 報 告 書

(小委員会名：生活)

1 調 査 研 究 の 経 過 及 び 内 容	<p>① 第1回教科用図書調査委員会（第1回生活小委員会）（6月19日）</p> <p>○調査研究の日程調整，資料配付，調査研究の要領を確認</p> <p>※教科書見本（東京書籍，大日本図書，学校図書，教育出版，光村出版，啓林館）について，学習指導要領の目標及び内容や釧路市や釧路町の実態等を踏まえながら内容の調査を各委員が行い，次回までに協議資料の作成を行うことを確認。</p> <p>② 第2回生活小委員会（7月14日）</p> <p>○各委員が事前調査した結果をもとに，すべての対象教科書見本について「取扱内容」「内容の構成・排列・分量等」「使用上の配慮点」その他について意見交流を行い細部にわたり検討した。</p> <p>○各教科書見本についてそれぞれの特性等吟味し，採択資料としてまとめた。</p> <p>③ 教科用図書採択資料を整え，委員長に提出</p> <p>④ 第2回教科用図書調査委員会（7月31日）</p>
2 調 査 研 究 の 具 体 的 資 料	<p>1 教科書編修趣意書</p> <p>2 採択参考資料</p> <p>3 学習指導要領解説</p>
3 少 数 意 見 等	<p>生活科は今後の学びの基盤であると考えた時，どの見本も必要な資質・能力を育てるに資するものであるように思われた。</p> <p>釧路（北海道）の地域性から，児童の学びやすさや指導者の指導しやすさを考慮する必要がある。</p>

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第1, 2学年・生活	生活 117 生活 1(18)	どきどきわくわく あたらしい せいかつ 上 あしたへジャンプ 新しい生活下
取 扱 内 容	<p>○ 各学年の目標が達成できるよう、次の様な学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校で見付けたことを他者に伝えたり、町の施設や人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、花を育てて図鑑にまとめたり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、自分でできることをしてみたり、2年間の成長したことをまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上下巻を通じて成長する挿絵の登場人物を活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動 ・「かつどうべんりてちょう」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動 			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				
排 列 の 構 成 等	<p>○ 内容の構成・排列については、生活科の学びと中学年以降の学びのつながりをイメージできる「つながるひろがる」を位置付け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p>			
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 随所に育成すべき資質・能力や行動・思考を促すヒント・他教科のとのつながり、安全な活動となるための約束事などが示され、目的を持って安全に学習に取り組めるよう工夫がなされている。</p> <p>○ 活動例や多様な表現方法がイラスト、画像、吹き出しなどで例示されていて、児童が主体的に学習に取り組めるよう工夫がなされている。</p> <p>○ イラストや写真等は、多国籍、インクルーシブ、老若、伝統文化、異文化など多様性に配慮がなされている。</p> <p>○ 花・野菜の成長過程が一覧できたり、定点観測（校庭・公園）で季節遷移が見られたり、可視化の工夫がなされている。</p>			
そ の 他	<p>○ デジタルコンテンツは、單元ごとに一覧にまとめられていて、閲覧しやすくなっている。学習活動を動画で紹介しており、繰り返し視聴が出来たり、字幕を表示出来るなど、個に応じた支援を意識した内容となっている。他にも「かくれたいきものクイズ」など、児童の興味関心を高める内容となっている。</p> <p>○ 巻末の「かつどうべんりてちょう」で、健康・安全・コミュニケーション・観察方法などが示されている。資料へのリンクもあり丁寧である。</p> <p>○ 情報量の多さが、児童や指導者の使用感に作用する心配がある。</p>			

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	4・大日本	第1, 2学年・生活	生活 119 生活 120	たのしい せいかつ 上 だいすき たのしい せいかつ 下 ひろがれ
取 扱 内 容	<p>○ 各学年の目標が達成できるよう、次の様な学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校で見付けたことを他者に伝えたり、町のよさや働く人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、花などを栽培して観察日記にまとめたり、楽しいおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、家族が笑顔になることをしたり、自分の成長したことをまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の成長したことを実感できる書き込み欄を活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動 ・「がくしゅうどうぐばこ」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動 			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				
排 列 内 容 の 分 量 成 等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合科的・関連的指導が効果的な箇所につながり分かるマークを設け、中学年以降内の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 			
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 振り返りに活用できる「きもちマーク」が単元の最終ページに記載されている。(上下巻) また、特に上巻においては、教科書に直接気づきや気持ちを書き込む事ができ、児童の発達段階を考慮した紙面構成となっている。</p> <p>○ 白を基調とした落ち着いた配色でページが構成されており、写真や資料、キャラクターの言葉などの学習対象に集中しやすい。</p> <p>○ 子どものワークシートや作品などがたくさん掲載されており、子どもたちが参考にすることができる。</p>			
そ の 他	<p>○ 「がくしゅうどうぐばこ」は学習に必要な情報が都度まとめられており、事典のようにして考えを確認する工夫がなされている。また、「Webがくしゅうようぐばこ」も設けられている。単元ごとにまとめられていて閲覧がしやすくなっている。</p>			

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	11・学図	第1,2学年・生活	生活121 生活122	みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 上 みんなとまなぶ しょうがっこう せいかつ 下
取 扱 内 容	<p>○ 各学年の目標が達成できるよう、次の様な学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校で見付けたことをカードに表したり、町で働いている人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 ・身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容については、アサガオを育て、日記にまとめたり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、家の仕事をしてみたり、自分の成長を調べて、伝えたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターによる単元のストーリーを活用して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動 ・「学び方図かん」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動 			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				
排 列 の 構 成 等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫が成されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学年への期待を高めるページを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 			
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 上下巻とも表紙と裏表紙を見開くことで、学びや活動、自己の成長を見通すことができるよう工夫がなされている。</p> <p>○ 定点観測（公園）で季節遷移の可視化の工夫がなされている。</p> <p>○ 「ものしりノート」や「ものしりづかん」が随所にあり、子どもたちの学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ ダイナミックな写真やイラストで、活動内容や活動の流れがわかりやすく表現され、意欲の喚起を促す工夫がなされている。</p> <p>○ 単元末に「もっと」ページがあり、学んだことを生かして、意欲的に活動を発展できるようにしている。</p>			
そ の 他	<p>○ 「まなびかたずかん」は身に付けるべき学び方を学ぶ工夫がなされている。</p> <p>○ 二次元コード教材学図+（プラス）が設けられており、教科書会社で作成した情報、外部リンクなど必要な情報を探しやすい。動画や写真が主で、児童の興味関心を高める内容となっている。（上下巻）</p>			

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	17・教出	第1, 2学年・生活	生活 123 生活 124	せいかつ上 みんな なかよし せいかつ下 なかよし ひろがれ
取 扱 内 容	<p>○ 各学年の目標が達成できるよう、次の様な学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校で見付けたことを伝えたり、町探検をマップにまとめたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、花を育てて観察したり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、家の仕事に挑戦したり、2年間の自分の成長をカードにまとめたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元を「わくわくスイッチ」、「はっけんロード」と「はてな」、「ぐんぐんはしご」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動 ・「ひんと」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動 			
学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等				
排 列 の 構 成 等	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はってん」コラムと特設ページを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 			
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 北海道各地の写真を掲載し、児童の身近な事象として触れさせたり（下巻）、キャラクターが児童と同一視線で試行錯誤したり（全学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 花・野菜の成長過程が一覧できたり、定点観測（上巻では公園・下巻では街並みを中心に、他にも様々な場所）で季節遷移が見られたり、活動の中心となる場所における可視化の工夫がなされている。</p> <p>○ 単元ごと「わくわくスイッチ」「はっけんロード」「?」「ぐんぐんはしご」で構成され、児童が主体的に学習に取り組めるように工夫がなされている。</p> <p>○ 子どもやその家族が多国籍であったり、車椅子の子やお年寄りが登場するなど多様な人たちが関わり生活していることが伝わる工夫がなされている。</p>			
そ の 他	<p>○ 絵本でも親しまれているキャラクターを使用し、児童の興味関心を高めつつ、思考の深まりを促す事ができる。</p> <p>○ 二次元コードで「まなびリンク」を使用出来る。動画やワークシート、虫や鳥ずかんなど、授業で活用しやすく、単元ごと一覧になっているので使いやすい。</p> <p>○ 巻末の「学びのポケット」で、見方・考え方・調べ方・道具の使い方など、他教科にもつながる学び方が上下巻にまとめられている。</p> <p>○ 「わくわくスイッチ」は個別の学び方に導く。</p>			

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	38・光村	第1, 2学年・生活	生活 126 生活 127	せいかつたんけんたい上 はじめてがいっぱい せいかつたんけんたい下 はっけん だいすき
取 扱 内 容	学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年の目標が達成できるよう、次の様な学習活動が取り上げられている。 <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校を探検して見付けたことを伝えたり、町の施設やお店を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、花を育てて観察したり、動くおもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気付き、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、家族が笑顔になることをしたり、自分の成長の様子をまったりする活動を通して、自分のよさや可能性に気付き、意欲と自信をもって生活するようにする活動 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気付きを確かなものとしたり、新たな気付きを得たりするようにするため、 <ul style="list-style-type: none"> ・単元を「導入」、「展開」、「振り返り」で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動 ・「ひろがるせいかつじてん」を活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動 		
排 内 列 容 の 分 量 成 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 <ul style="list-style-type: none"> ・中学年への期待を高めるコーナーを設け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 			
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻においては、「きせつのなかまたち」で季節の動植物がまとめられており、切り取って使用できるように厚紙で印刷されていて児童にも扱いやすい。別冊「ひろがるせいかつじてん」では、安全、健康な生活、コミュニケーション、記録、飼育方法などがまとめられており、必要に応じて情報を得やすい工夫がされている。 ○ 見開きで、児童の主体的な学びを促す言葉が全面に記されている。ページ始まりで活動の呼びかけがあり、ページ中に疑問や気付きを促す言葉が記され、学習の区切りには「ふりかえり」が掲載されていて、活動のふり返りがしやすい。児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。 ○ 下巻では 定点観測（街並み）で季節遷移の可視化の工夫がなされている。 ○ 小單元ごとに活動が一覧できるように、見開き完結の構成になっている。 ○ 写真とふきだしの効果を活かして学習過程を提示している。 			
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ○ 二次元コードを読み込み、健康・道具・安全・近づかないの4項目について、学習資料の閲覧ができる。 ○ 広く幅広い層に親しまれている絵本作家のキャラクターを用いて、児童にも保護者にも教科への興味を高める工夫がされている。 ○ 資料として充実している感はあるが、釧路（北海道）との乖離を感じる。 			

教科用図書採択参考資料

番号	発行者の番号・略称	使用学年・分野	教科書の記号・番号	教科書名
観点	61・啓林館	第1, 2学年・生活	生活 129 生活 130	わくわく せいかつ上 いきいき せいかつ下
取 扱 内 容 学習指導要領の総則 及び各教科、各学年 の目標、内容等	<p>○ 各学年の目標が達成できるよう、次の様な学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校、家庭及び地域の生活に関する内容」については、学校で見付けたことを伝えたり、町の施設や人を調べ、伝えたりする活動を通して、自分と身近な人々、社会及び自然との関わりについて考える活動 ・「身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容」については、花を育てて観察したり、おもちゃを製作したりする活動を通して、活動のよさや大切さに気づき、自分たちの遊びや生活をよりよくする活動 ・「自分自身の生活や成長に関する内容」については、自分でできることに挑戦したり、自分の成長をまとめ、伝えたりする活動を通して、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活するようにする活動 <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考え、気づきを確かなものとしたり、新たな気づきを得たりするようにするため、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元を「わくわく」、「いきいき」、「ぐんぐん」の3段階で構成して、活動や体験を通して気付いたことなどについて多様に表現し考える活動 ・学びのキーワードを活用して「見付ける」、「比べる」、「たとえる」、「試す」、「見通す」、「工夫する」などの多様な学習活動を行う活動 			
排 列 の 分 量 等	<p>○ 内容の構成・排列については、「3年生へのステップブック『みらいにむかって』」を位置付け、中学年以降の教育との接続を図るなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p>			
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○ 単元導入に「わくわくたいむ」を掲載し、その後「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」そして発展的な学びに繋がる振り返りの構成により児童の思考の流れに沿って、意欲的・主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 児童の興味関心を喚起する写真や資料が豊富である。</p> <p>○ 入学前（幼保時）を想起させたり、スタートカリキュラム（「すたあとぶっく」）が充実しているなど、就学前と小の接続・連携に配慮の充実がなされている</p> <p>○ ステップブックにより、次学年へと学びをつなぐ工夫がなされている。</p> <p>○ 多様性（外国人、障がいの有無、家族の態様等）に配慮されたイラストと説明がなされている。</p>			
そ の 他	<p>○ 「学びウェブ」「デジタルたんけんブック」へリンクする二次元コードがあり、ICT化へ意識している。「学びウェブ」は動画や音声、クイズなど、「デジタルたんけんブック」は、植物や昆虫、町の様子、料理などの情報がまとめられている。項目ごとに整理され一覧できるため、必要な情報を速やかに閲覧できる。</p>			